

### 全議案原案可決

今回上程された議案のうち、条例の改正については、地方税法の一部改正等に伴う土浦市税条例及び土浦市国民健康保険条例の一部改正や土浦市放課後児童クラブ条例の一部改正のほか、土浦市安全な飲料水の確保に関する条例の制定などについて、それぞれ原案どおり可決されました。

議員から提出された容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書についても、原案どおり可決されました。

平成25年度土浦市一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ7億4千540万3千円を追加し、総額を53億178万3千円とするものであります。

歳入については、国庫支出金、県支出金等の計上であり、歳出の主なものは、障害者総合支援法に基づくサービス利用増による扶助費の増額計上、震災によって影響を受けた国民宿舎「水郷」の霞浦の湯の施設及び駐車場改修に係る

工事費の増額計上のほか、来年度夏期に備え全中学校の普通教室にエアコンを整備するための工事費などの計上であります。

そのほか、土浦市国民健康保険特別会計補正予算、土浦市水道事業会計補正予算、財産の取得、市道の路線の認定等、それぞれ原案どおり可決されました。

本委員会は、先の第3回定例会において設置され、その後9回にわたり委員会を開催した。提出された決算書及び審査資料を中心に、質疑応答を行うなど審査を実施したほか、小町の館整備事業をはじめ3事業の現地調査を行った。

#### 決算特別委員会報告(要旨)

なお、委員会の審査を通じ、今後の市政運営上留意すべき事項として、各委員から出された意見を抜粋する。

#### 一般会計歳入について

・地域改善対策住宅新築資金等貸付金、商業近代化

事業補助金返還金、市営霊園管理料の未済分について、返還、納付するよう求めること

・固定資産税、市民税、市営住宅家賃等の収入未済について強く働きかけること

・固定資産税、市民税の不納欠損及び収入未済について徴収率向上、不納欠損処分の抑制に努めること

#### 一般会計歳出について

・職員研修は職員の資質向上となるメニューを検討すること

・幼稚園、保育所臨時職員の処遇改善を検討すること

・肺炎球菌の接種料について半額以上の補助となるよう検討すること

・優良種苗導入資金、花の展覧会事業、花き銘柄の推進は費用対効果を検証し、改善策を検討すること

・土浦市のイベント事業については広範囲でPRを行い、入場者増となる対策を検討すること

・小学校児童通学送迎業務委託の管理・運行基準を定め、安全安心な運行と

なるよう検討すること  
・放課後児童クラブ利用者のニーズ調査を行い、クラブ指導員の養成、確保等を計画的に進めるよう検討すること

#### 特別会計について

・駐車場事業特別会計は回転率、利用率の向上を図るよう、抜本的な対策を検討すること

・徴収員による接触をさらに図るなど滞納対策を進めることとし、国民健康保険証の留め置きを行わないよう検討すること

・公共下水道受益者負担金の収入未済について粘り強く働きかけること

・農業集落排水の接続向上を図ること

#### 水道事業会計について

・給水停止において、経済的理由等で滞納している未納者については、滞納理由を考慮した上で、慎重に対応すること

以上、審査の結果、付託された平成24年度土浦市歳入歳出決算の認定及び平成24年度

土浦市水道事業会計決算の認定については、賛成多数で認定すべきものと決した。

執行部においては、本委員会で論議された事項を踏まえ、事業の必要性、緊急性、効率性を見極め、より適正な予算の執行に努めるよう強く要望する。

#### ◆決算特別委員会

委員長	竹内 裕
副委員長	篠塚 昌毅
委員	平石 勝司
"	白戸 優子
"	鈴木 一彦
"	荒井 武
"	中川 敬一
"	久松 猛

#### 【議会メモ】

決算審査では、市長及び公営企業管理者から提出された一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算書等の計数が正確であるか、あるいは予算の執行または各事業の経営等が適正かつ効果的に行われているかなどを審査する。